

平成 20 年 8 月 20 日

報道関係各位

東京都港区赤坂二丁目 17 番 22 号赤坂ツインタワー本館 10 階

ngi group 株式会社

代表執行役社長 CEO 小池 聡

(コード番号：2497 東証マザーズ)

**子会社・3Di 社、最新技術「アバターポータビリティ」を独自開発、
メタバース間の相互接続実験「Open Grid Public Beta」で開発技術を公開**

当社の子会社で 3D インターネットソリューションの開発・提供を行う 3Di 株式会社（本社：東京都目黒区 代表取締役社長：小池聡、以下 3Di 社）は、アバターの特徴や付加価値を異なるグリッド(*1)間で引き継ぐことができる技術「アバターポータビリティ」を独自に開発いたしました。

また、当開発技術は、米国のLinden LabとIBMによるメタバース実験プログラム「Open Grid Public Beta」(*2)にて公開し、同プログラム推進に一層積極的に参画してまいります。

「アバターポータビリティ」とは、OpenSim(*3)サーバーで構成されるグリッドサービス間で、アバターの容姿や持ち物等の引き継ぎが可能になる仕組みであり、この技術により、OpenSimグリッド側とSecondLifeグリッド間の移動の際、それぞれのグリッドにログインしなおさずにアバターの行き来が出来るだけでなく、アバター情報を相互のグリッドに引き継ぎながら移動することが出来るようになります。

3Di社では、以前よりOpenSimグリッドとSecondLifeグリッドの相互接続実験を表明しており、この度の「アバターポータビリティ」にかかわる開発技術の提供は、その実験の一環となります。

今後も当社および3Di社では、メタバースが相互に繋がり、広がる「インターバース」の促進・発展に寄与してまいります。

■参考資料：

「3Di社がメタバース間の相互接続実験を開始—実験スペースの一部をセカンドライフ上で公開」
<http://www.ngigroup.com/jp/press/release/group/002188.html>

■用語集

*1 グリッド (Grid)

それぞれの仮想空間を繋ぐ技術のこと。

*2 「Open Grid Public Beta」

Linden labとIBMがOpenSimグリッドとSecondLifeグリッドの相互接続を開発者向けにオープンに実験するプログラム。

*3 OpenSim

オープンソースで開発されているメタバースサーバー。OpenSimの開発には、3Di社、IBMなどがコア・デベロッパーとして開発に携わっている。

*4 インターバース

3Di社が提唱する、メタバース（3Dインターネット）同士が繋がり、ひとつのビューワーを通じて様々なメタバースを体験出来る仕組み。

■本リリースに関するお問い合わせ

3Di株式会社 担当： 倉森、津島

TEL:03-5725-4783

ngi group 株式会社 広報/IR 担当：甲田

TEL:03-5572-6208 FAX:03-5572-6201